

2024年9月18日

各位

会 社 名 ワイエスフード株式会社 代表者名 代表取締役社長 小川 光久 (スタンダード・コード番号 3358) 問合せ先 取締役管理本部長 中村 行男 TEL 0947-32-7382

株式譲渡契約締結(完全子会社化)に関するお知らせ

当社は、2024年9月18日開催の取締役会において、米国カリフォルニア州地域及びメキシコ地域において「Tajima Ramen」事業を展開する Tajima Holdings,Inc.(以下「Tajima」)の全株式を取得(以下「本件株式取得」)し、完全子会社化することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 株式取得の理由

Tajima は、米国カリフォルニア州において森木園勇氏が2001年に創業(2016年法人化)した企業であり、従来のラーメンのイメージとは異なり、おしゃれな店舗と特色のあるメニュー展開により、アジア系のみならず、現地人に愛されているラーメンメニューを中心としたレストランチェーン展開を図っている企業であります。現在、米国カリフォルニア州地域において、6社(Tajima Mercury, Tajima Convoy, Tajima North Park, Tajima Village, Tajima Plaza Bonita, Tajima College Height)を子会社に持ち、メキシコにおいても、合弁で4店舗を経営している企業であります。またそれぞれの子会社企業がラーメンメニューを中心としたレストランチェーンを展開しております。

一方、当社は、「一杯のラーメンをお客様に満足していただく」という創業時の理念に則り、「美味しさと快適な食の空間」の追求、「食の安心・安全」の維持向上に取組み、お客様一人一人に誠実であり続けることに、より一層邁進してまいるとともに、固定客の獲得のための接客サービスとマーケティング戦略、商品開発の強化・充実に力を注ぎ、収益構造の改善及び強固な企業体質づくりに取り組んでまいりました。その結果2024年3月期決算は、7期振りに営業損益含め黒字化を図ることができました。一方、ここ数年の新型コロナウィルスの感染拡大による影響も受け、2024年3月期末現在の店舗数は108店舗(国内直営店6店舗、国内FC店75店舗、海外FC27店舗)となり、特に海外店舗数は直近3期間において、2022年3月期末は前期末比1店舗減少、2023年3月期末は前期末比1店舗減少、2023年3月期末は前期末比2店舗減少と、大きく減少することとなりました。国内におきましては、安定的な黒字化が見込めることとなったことから、次の事業成長戦略の柱として、今回、ラーメン市場が年率15%~20%で成長(出所:NHKアメリカで進化したラーメンが



逆輸入)している米国で6店舗、メキシコでは合弁で4店舗を展開し、成長性及び収益性が極めて高く、現地ニーズ・商慣習に合わせた店舗展開で成功しており、アジア人だけではなく幅広い顧客層を持つ Tajima を子会社化することで、ラーメン市場が拡大する米国・メキシコ市場へ進出してまいります。本件株式取得により、ラーメン人気の高まりにより成長著しく、市場規模が 16 億ドル(出所:日本経済新聞 米「RAMEN」店、10年で5割増 和弘食品はスープ増産 2024年6月25日記事より)に達する米国市場での基盤作りが可能となり、米国同様ラーメン市場が拡大している有望な市場であるメキシコ市場での更なる展開の拡大を考えております。

今回の米国進出を機に、当社は更に高い成長率の継続を目指した成長戦略の実現により、企業価値の更なる向上を目指してまいります。

2. 本件株式取得の概要

(1) 異動する子会社の概要

① 名称		Tajima Holdings,Inc.			
② 所在地		411 MERCURYST #202,SANDIEGO,CA92111,USA			
③ 代表者の氏名・役職		Isamu Morikizono(森木園勇),President			
④ 事業内容		Tajima Ramen を中心とした飲食チェーンレストランの			
		運営			
⑤ 資本金		100,000 米ドル			
⑥ 設立年月日		2016 年5月4日			
⑦ 大株主及び持株比率		Sam Morikizono 100%			
⑧ 上場会社と当該会社との間の関係		資本	 	該当事項はあ	りません。
		人的	人的関係 該当事項は		りません。
		取引関係 該		該当事項はあ	りません。
当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態(単位:千米ドル)					
決算期	2021年12月期		2022年12月期	2023 年	12月期
連結純資産	2,	704	3,00	39	2,549
連結総資産	6,	131	4,41	.5	3,920
1株当たり連結純資産		2		3	2
連結売上高	12,	920	12,32	26	12,355
連結営業利益	3,	022	2,79	9	2,483
親会社株主に帰属す	1,3		337 1,20	1,351	
る当期純利益					1,501
1株当たり連結当期純		1		1	1
利益			1	1	1



(2)取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

① 異動前の所有株式数	0株
	(議決権の数:0個)
	(所有割合:0%)
② 取得株式数	1,000 株(Tajima 株式)
	(議決権の数:1,000 個)
	(所有割合:100%)
③ 取得価額	1,500,000,000 円
	(Tajima 株式1株につき 1,500,000 円)
④ 移動後の所有株式数	1,000 株
	(議決権の数:1,000 個)
	(所有割合:100%)

※取得価額は譲渡先との協議により決定しております。また、決済につきましては振り込みによる 現金決済を予定しております。

なお、本件株式取得に伴い、支出予定の15億円につきましては、銀行借入による資金調達を基本に検討及び協議しており、借入契約等に伴う審査完了後、速やかに契約内容について適時開示する予定であります。

(3)本件株式取得の相手先の概要

氏名·取得株式数	Isamu Morikizono(森木園勇)	1,000 株
住所	USA	
当社と当該個人との関係	記載すべき資本関係・人的関係・取引関係及び関連当事者に	
	関する事項はありません。	

3. 日程

① 取締役会決議日	2024年 9月 18日
② 契約締結日	2024年10月11日(予定)
③ 株式譲渡実行日	2024年12月31日(予定)

※上記日程は、①の取締役会決議日を除き、現在見込まれる予定日であるため、遅延が生じることとなった場合には、改めて適時開示をする予定であります。

4. 今後の見通し

本件株式取得により、Tajima は 2024 年 12 月 31 日をみなし取得日として当社の連結子会社となり、損益は 2026 年 3 月期より取り込む予定です。そのため、2025 年 3 月期の通期業績への影響は軽微と見込んでおりますが、中長期的には当社の業績に与える影響は大きいものと予想されます。今後発生が見込まれるのれんの償却方法に関しては未決定な状況であり、現時点において今後



の当社業績に与える影響については精査中であり、今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以上